

2021年度文化庁長官賞受賞を報告



↑ 受賞を報告する筈川さん(左)と遠藤町長(右)

12月20日(月)、広野町在住の筈川幸司さんが広野町役場を訪れ、文化活動で優れた功績を挙げ、日本文化の海外発信、国際文化交流に貢献された人に贈られる2021年度の文化庁長官表彰を受賞したことを遠藤智町長に報告しました。

筈川さんは、中国の北京大学や清華大学で日本語教師を務め、日本語教育の発展に多大な貢献をされていることが評価され受賞されました。

「復興の祈り『光』プロジェクト」点灯式を開催



↑ 公園を色とりどりに照らす「希望の光」

12月10日(金)、広野町振興公社は、ニツ沼総合公園において、「復興の祈り『光』プロジェクト」点灯式を開催しました。

セレモニーでは、遠藤町長、町振興公社の中津社長があいさつをし、遠藤町長らがスイッチを押すと屋外ステージや風車、樹木などに取り付けられた発光ダイオード約5万個が色とりどりの光を放ち、幻想的な光景になりました。

期間は、3月まで約5万球の発光ダイオードが公園内を照らす予定です。

双葉地方町村会 要望活動を実施



↑ 渡辺議長に要望書を手渡す遠藤会長

1月6日(木)、双葉地方町村会と双葉地方町村議会議長会は、原発事故による避難で人口が減少した双葉郡選挙区の県議定数について定数2を維持するよう県議会に要望しました。

令和2年国勢調査による人口が公表され、選挙区は維持できるものの、単純に選挙区人口で算定を行うと現行定数を維持できない状況となり、住民からの声を県政に反映できる現行定数の維持を訴えました。

双葉地方町村会長の遠藤町長をはじめ各町村の首長が渡辺義信議長に要望書を手渡しました。

ふくしまふるさとCM大賞「東邦銀行賞」を受賞

動画はこちら



↑ 遠藤町長(中央)と青木さん(右)にトロフィーと賞状を手渡した横山常務取締役営業本部長(左)

12月20日(月)、第20回ふくしまふるさとCM大賞「東邦銀行賞」の授賞式が広野町役場で行われ、東邦銀行 横山貴一常務取締役営業本部長より、遠藤智町長と動画を制作した青木裕介さんにトロフィーと賞状が手渡されました。

今年行われたふくしまふるさとCM大賞には、県内59市町村のうち37市町村より応募があり、広野町がエントリーした町で暮らしを営んでいる方々の笑顔にスポットを当てた「耳をすませば」が「東邦銀行賞」を受賞しました。

授賞式に際し、遠藤町長は「この受賞を町の誇りとしていきたい」と喜びを語りました。

令和4年広野町新春交歓会を開催



↑ 新春交歓会の様子

1月7日(金)、広野町中央体育館で令和4年広野町新春交歓会を開催し、約120人の関係者や町民が集い、新年のあいさつを交わし、復興に向けて決意を新たにしました。遠藤智町長が新年の挨拶を述べ、来賓として出席した新澤徹也福島復興局富岡支所長、岸孝志相双葉地方振興局長、北郷幹夫町議会議長がそれぞれ祝辞を述べました。

ふたば未来学園中・高の吹奏楽部が演奏を披露し、新年の節目に花を添えました。

広野小6年生 プランターを寄贈



↑ プランターを寄贈した広小6年生と遠藤町長

12月23日(木)、広野小学校6年生6人が広野町役場を訪れ、総合学習の一環として町をきれいに豊かになればとの思いからプランターを遠藤町長に手渡しました。総合学習の授業の中で、広野町を明るく元気にするために「花いっぱい運動」を計画し、役場をはじめとする町内の関係各所にお花の鉢植えやプランターを提供する取組となります。

遠藤町長は、「きれいで明るい広野町になるよう大切にさせていただきます。」と御礼のあいさつを述べました。

富樫復興副大臣 バナナ園を視察



↑ バナナ園を視察する富樫復興副大臣

12月22日(水)、富樫博之復興副大臣は、トロピカルフルーツミュージアムを訪れ、国産バナナ「綺麗」の栽培方法などを視察しました。

施設を管理している(株)広野町振興公社の中津社長より、施設や栽培方法について説明があり、その後、令和3年11月から産業技術総合研究所再生可能エネルギー研究センター(郡山市)などと連携し、町特産のバナナ栽培に実施している地中熱システムについて見学しました。

ふたば未来中・高にオリンピック表彰台を寄贈



↑ 表彰台贈呈式の様子

1月17日(月)、双葉地方町村会長である遠藤町長は、ふたば未来学園において東京五輪バドミントン混合ダブルスで銅メダルを獲得した富岡高校出身である渡辺勇大選手・東野有紗選手が使用した表彰台の贈呈式に出席しました。

この贈呈式は、東京五輪・パラリンピック組織委員会が、メダリストの母校などに表彰台を寄贈するレガシープロジェクトの一環として行われました。式の中で渡辺選手は、「表彰台を通して自分の経験を皆さんに受け継いでもらえることに意義を感じる」と挨拶をしました。